



今、ここ

めざす子どもの姿 ～ やさしく かしく たくましく ～

「合言葉」 わたしが主人公 一人一人が主人公

ーわたしがわたしをつくる。わたしの学校をつくるー

令和5年12月11日 第8号
銭座小学校 校長 丸山朋子

今年のクライマックス、季節を感じて…。

今学期も瞬間に過ぎていき、あっという間に学期末です。ピロティ横の桜の落葉が勢いを増し、葉の数もわずかになりました。

一方、校舎の2階に上がるとー。



銭座小名物、「ありがとうの花」が今年も満開を迎えています。「ありがとう」言っても言われてもいい気持ちになりますね。



子どもの成長への責任・貢献。

私たちにはできることがたくさんある。

それぞれの学級で学習する子どもたちの様子には、日々、様々な発見があり、嬉しさがこみ上げます。

- ・ムム。筆圧が強くなった？書く文字が力強い。
- ・おお、お話作り…。この展開、自分で考えた？
- ・わあ…。今あの速球から逃げないでキャッチした
- ・うう…。「ここ、いいよ」って友達に場所を譲ってる。

子どもたちは、「今この時の経験を積み重ねて」「その子なりの方法や速さ」で、様々な力を身につけています。

子どもたちと接する私たち大人は、身近な「教育資源」であり、「促進者」でもあります。今、この時だからできる関わり力は、私たち一人一人が持っています。

特に、言葉を使ったやり取りは、子どもの語彙数を増やし「理解する力、考える力、表現する力」を高めます。親子、家族での会話はとてもパワフルです。

また、学習を支える「道具の準備」もとても大切です。年齢や一人一人の特性によって、かかり方は様々ですが、「書くためのノート」「気持ちよく書けるとがった鉛筆」は、それだけで、学び手に安心感や心地よさを与えます。

最後に、お馴染みの「早寝・早起き・朝ごはん」。この冬も、今、この時の子どもの姿をしっかり見つめ、互いに協力して、関わっていきましょう。

圧巻の演奏。4年生が小音会に出演！！

11月8日（水）小音会2日目。銭座小の4年生がブリックホールで「ルパン3世」を披露しました。

前日の火曜日。業間の時間に全校の前で披露した時、聞いていた子どもたちから「4年生上手」「鳥肌が立ちました」と感想が届きました。

当日も落ち着いて、一人一人が自分のもちあじを存分に発揮しました。「えっ、もう終わってしまうの？もっと聞いていたい。」と思いました。

今年は、保護者の皆様にも聞いていただくことができて、子どもたちもとても嬉しそうでした。

わたしは何代目？『ちょこっとボランティア隊?!』

「今日はどこを（掃除）しますか？」「私もしたい～!」と元気な声がして、現在の「ちょこっとボランティア隊?!」の主力メンバー、1年生が登場します。大きな竹箒に悪戦苦闘しながら落ち葉を集めます。ベテランの4年生も負けてはいません。

そして、朝の校内放送の声で、「じゃあね…。」と教室へ戻ります。自分で使った道具は自分で片付けるところも素敵です。

最初の「ちょこばら隊」は、当時3年生だった現5年生。運動会に向けて、運動場の草取りをした日が懐かしいです。



落ち葉deアート

人権週間12月4日（月）～12月10日（日）

人権週間中の12月8日（金）に全校児童が一堂に会し、人権集会を実施しました。

協力して活動する楽しさを味わったり、一人一人の違いや、似ているところ、共通するところを、話をしながら知り、心地よさを感じる時間になりました。

手の大きさ、肌の色・背の高さ同じかな？違うかな？